

Vol.
80



卷頭 理事長あいさつ

謹賀新年

夢と志を育てる学園を“経営”する

玉手山学園 広報

Tamateyama Gakuen Kouhou
2016.1 New Year

Contents

- 卷頭 理事長あいさつ
- 短大・幼稚園 創立50周年記念式典・祝賀会
- 柏原市民総合フェスティバル
- 玉手山学園スポーツ教室
- 大坂夏の陣400年記念事業 植樹祭
- 大学・短大 第12回美葉祭
- 短大・高校 新校舎の紹介
- 高校 学園祭・クラブ活動報告
- 幼稚園 元気いっぱい！楽しかった運動会
- 学校法人玉手山学園 経営理念
- 学園スタッフ紹介

建学の精神「感恩」

人は様々な恩恵を享受し 生かされている
この真理に目覚め 感動と感謝から発する豊かな心と情熱をもって
人の幸せを願い行動するとき 私たちは社会に貢献できる

～「ありがとう」に出会い気づき 感動 感謝の行動から
新しい「ありがとう」が生まれる～



卷頭 理事長あいさつ

謹賀新年

夢と志を育てる学園を
“経営”する



謹賀新年 大学に新学部、高校に新校舎 決意を新たに

学生・生徒・園児・保護者そして教職員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。皆さんは「夢と志」を育てるために、申年(2016年)をどのように過ごされますか。それぞれに意義、手応えのある1年になりますようお祈り申し上げます。

今春から関西福祉科学大学に2つの新しい学部(教育学部、心理科学部)が誕生します。1997年に1学部1学科(社会福祉学部社会福祉学科)から始まった大学が5学部6学科となり、また新たな人材を育て社会に送り出せることを、学園教職員の皆さん・学生とともに喜び、その教育責任を誠実に全うしていく決意を新たにいたします。

高等学校新校舎建築計画も、(現)高校2号館解体工事からいよいよ始まりました。春からは新築工事が始まり、2017年3月には、新たな“高校の顔”、“夢と志の象徴”となる堂々の8階建て校舎がその姿を現します。安全な工事遂行を何より祈念いたします。

3月には卒業式です。笑顔で卒業式を迎るために最終学年の皆さん、仕上げの学園生活を充実させてください。



高校新校舎イメージ図 新たな高校の顔、夢と志の象徴

夢と志を育てる (仮称)玉手山学園“元気”メソッド

□の回答は11ページ下に

学園は□に近づくところ □とはなりたい自分 □とは夢に近づくための頑張る□
その□、本□、やる□になること この□に来たら □、□が出てきた
□になれるものが見つかった それが偶然ではなく□であるように □・□の機会、
キッカケを提供(100%) □、□ その□、□を構築・体系化
そして発信 → □ (仮称)玉手山学園“元気”メソッド として構築してまいります。
玉手山学園の□になる □の夢と志も育たねばなりません。

日本拳法部 日本一！ 取り返しのつかない失敗も成長に

昨夏、高校の日本拳法部が全国優勝を果たしました。夢に近づくどころか、夢を叶えました。2人の顧問の熱き指導のもと、高い志をもって、数々の失敗にも挫けず努力し続けた高校生(部員)たちは、最高の喜び、達成感を得ることができました。「日本一」という快挙に、多くの者が元気をもらつたことと思います。(よーし、俺もがんばってみようか！)

私もそのうちの1人です。何しろ学園にとって初めての“日本一”です。選手の皆さん、本当にありがとうございます。

一生懸命頑張った生徒たちは他にも大勢います。しかし、頑張ったのに結果が出ないどころか負けて、あるいはとんでもないミスをしてしまい、悔し涙を流している生徒の方が実際には多いのです。一生忘れることのできない苦い体験をした生徒もいると思います。それでも成長できています。自信を無くすことなく顔を上げ、次に向かいましょう。日本拳法部も、次の夢に近づるために、志を新たにしています。



日本拳法部 日本一 元気をもらいました

短期大学・幼稚園50周年記念式典・祝賀会に感謝



短大・幼稚園50周年祝賀会 大勢の方々にお集まりいただきました「感恩」

昨秋、短期大学と幼稚園の創立50周年の記念式典・祝賀会を盛会に行なうことができました。ひとえに大勢の方々に50周年を祝うために集まっていたおかげです。本当に多くの方々に支えられ、学園はその活動を継続し得ています。

式典・祝賀会の開催趣旨は「感謝表明、母校愛醸成、学園力発信」です。学園の教職員も「感恩」の気持ちでお客様(多くの同窓生の方も)を誠実にお迎えし、本当によくやってくれました。お客様に「来てよかった」と喜んでもらえたら、私たち教職員も成長できるので

す。大勢の方々が最後までお残りくださいました。後日、何通かお礼のお手紙をいただきました。“卒業時には感じなかったけど、今感じたこと 関女(Kanjo)の学生でよかった”この言葉に私は胸が熱くなりました。「感恩」

夢と志を育てる学園を“経営”する

私たちは夢と志を育てる学園をめざします。そのために学園は経営されます。総ての学園の教学活動の基盤・ベースとなる学園の「経営理念」を、全学園で昨秋も再確認いたしました。(一層の共有、定着、実践が目的です)

経営という言葉には“営利”のイメージが未だに少なくありませんが、「万世を経て営む 生き抜く」という強く尊い信念が込められています。今、学校界は存亡をかけた大競争時代。大勢の卒業生たちにとって、学園は永遠の「青春の故郷」です。その母校は元気に存続し続けねばなりません。私たちは「夢と志を育てる」学園を“経営”いたします。



H27.10 ハローウィーン 学園生活を楽しんでください
理事長室にも来てくれてありがとう(写真は表紙に掲載)

理事長・学園長 江端 源治

短大・幼稚園 創立50周年記念式典・祝賀会を挙行

50周年記念実行委員会



記念式典：シェラトン都ホテル大阪 大和の間



記念式典(前方から)

10月24日(土)、関西女子短期大学・関西女子短期大学附属幼稚園の創立50周年記念式典・祝賀会がシェラトン都ホテル大阪において、約600名にもおよぶ大勢のご来賓の皆様とともに教職員も出席して盛大に執り行われました。

まず記念式典では、江端源治理事長が「夢と志を育てる学園」を目指すことや、教育人・私学者としての喜びや誇りについて熱い思いを述べられました。またご列席の地元関係者、卒業生に感謝の意を述べられるとともに、覚悟を持って教育活動に邁進していくことを力強く宣言されました。

祖父江鎮雄学長は短大の教学活動を紹介し、社会のニーズに合致した分野で活躍する人材の育成を続けていくことに固い決意を表明されました。続いて、大阪私立短期大学協会会長 奥田吾朗様からご祝辞を頂戴いたしました。また短大7号館建設にご尽力いただいた(株)PPI計画・設計研究所、(株)熊谷組には感謝状を贈呈いたしました。

記念式典後の祝賀会では、附属幼稚園の澤井優男園長が、伝統を活かすとともに、将来に向け新たな価値を創造し、地域社会の期待に応えたいと、強い決意表明をいたしました。続いて大阪府私学総連合会理事長 野田賢治様、ならびに大阪府私立幼稚園連盟理事長 水谷豊三様にご祝辞をいただき、柏原市長 中野隆司様の乾杯のご発声で宴會がスタートし、出席者全員で創立50周年を盛大にお祝いいたしました。

歓談中には短大卒業生が所属するヒューマンノート[®]によるコーラス、短大和太鼓クラブによる河内太鼓演舞が披露され、祝賀会に彩りを添えました。

最後に宴の締めくくりとして江端豊和常務理事が、これまでのご支援・ご指導に対する感謝とお礼を述べられ、祝賀会は盛会のうちに幕を閉じました。

©ヒューマンノート <http://www.human-note.com/>



祖父江鎮雄学長 式辞



大阪私立短期大学協会 奥田吾朗会長 祝辞



感謝状贈呈



学園歌コーラス



司会者 附属幼稚園卒園生の永尾光湖さん



澤井優男園長 挨拶



大阪府私学総連合会 野田賢治理事長 祝辞



大阪府私立幼稚園連盟 水谷豊三理事長 祝辞



柏原市 中野隆司市長 乾杯のご発声



祝賀会の様子



ヒューマンノートによるコーラス



和太鼓クラブによる河内太鼓演舞



江端豊和常務理事 お礼の言葉



式典会場前にお客様をお迎え



お客様をお見送り



50周年記念品

- ・短大50周年記念誌
- ・幼稚園50周年記念誌
- ・学園歌CD
- ・河内ワイン(紅白)
＊ワインラベルは短大生、幼稚園児の作品



柏原市民総合フェスティバルを 盛り上げました

地域連携センター 藤井 亮佑

柏原市民総合フェスティバル

2014 柏原市民総合フェスティバル・商工まつり・高校音頭おどり・玉手山学園スポーツフェスティバル in 河内



大学 ダブルダッチャサークル「BE!POP」



高校 ダンスバトン部



大学 「ボランティアコミュニティ Wa!」

11月7日(土)に柏原市役所前の河川敷周辺で、柏原市民総合フェスティバルが行われました。フェスティバルは複数のイベントで構成されており、本学から4つのイベントに参加させていただきました。

『商工まつり』では、幼稚園の先生が地域の子ども達を対象にヨーヨー釣りを実施し、多くの子どもたちが笑顔で参加していました。ステージイベント『市民フェスタ』では、大学からダブルダッチャサークル「BE!POP」が、高校からなぎなた部とダンスバトン部、保育進学コース1年生による和太鼓を披露し、観客から盛大な歓声を受けました。

『河内音頭おどり全国大会』では、大学のボランティア・サークル「ボランティアコミュニティ Wa!」が参加し、幅広い年齢層が参加する大会で素晴らしい踊りを披露してくれました。『かしわら花火』では、玉手山学園と各校園を紹介いただき、盛大な花火が打ち上げられました。

全体のイベントを通して地域の皆様と交流させていただき、大変貴重な経験をさせていただきました。



高校 保育進学コース1年生



幼稚園 商工まつり



高校 なぎなた部



玉手山学園

スポーツ教室好評開催中!



地域連携センター 藤井 亮佑

平成27年8月より玉手山学園内で、柏原市内の小・中学生を対象としたスポーツ教室(バレーボール・卓球)を開催しています。開催から半年が経過し、参加されている子どもたちや保護者の皆様から「参加して良かった」というお言葉を多数頂戴するなど、大変喜んでいただいております。

来年度はさらにより良い運営ができるように高校の教員、学生・生徒のボランティアの協力をいただきながら準備を進めてまいります。



大坂夏の陣400年記念

植樹祭が行われました

地域連携センター 藤井 亮佑

10月18日(日)に玉手山公園にて、大坂夏の陣400年記念事業の一環である「大植樹祭」が行われました。この事業では、大坂夏の陣の戦没者慰靈と玉手山公園の一層の充実化のため、ツツジの植樹とベンチの設置が行われ、本学園からはツツジ20株とベンチ2基を寄付し、柏原市長より感謝状が贈呈されました。



記念植樹風景



江端理事長と寄贈ベンチ(供養塔前)

第12回

美葉祭

大学 学生支援センター 小林 真郎



11月7日(土)、8日(日)の2日間に渡り、毎年恒例の大学祭(美葉祭)を開催しました。今年は12回目の開催になります。それにちなんで「十二(とに)かく楽しめ！VIVA祭(まつり)」と銘打ち、メイン/サブステージでのステージイベントや各種模擬店、フリーマーケット、移動動物園、クラブ、サークル等団体による館内イベント、短大各学科によるキッズコーナー、メディカルチェック、歯ブラシ販売などが華やかに行われました。また芸能人ゲストとして、吉本芸人シソソヌ、ダイアン、バンビーノを迎えての吉本お笑いライブ(7日)、若手俳優の間宮祥太朗さんのトークショー(8日)が開催され、多くの笑いと歓声の渦で盛り上がりを見せました。8日は生憎の天候となったにもかかわらず、2,000名を超える来場者を迎え盛況の中、無事終了しました。

来年も今年以上にパワーアップして開催しますのでまたぜひご来場ください。



短大・高校 新校舎の紹介 ～玉手山学園に新顔がぞくぞく登場～

平成27年度から28年度にかけて玉手山学園に新顔(新校舎)が誕生します！

法人本部施設部 田堀 富造



短大7号館



高校2号館解体祈祷式

●短大7号館の完成と供用開始

短大創立50周年の記念事業として行っていた新校舎(短大7号館)が、昨年7月末に無事竣工しました。玉手山学園の一員としてその存在感は圧倒的です。顔(外観)も短大の校舎らしくとても美人です。

●高校新校舎建設に向けて

高校新校舎の建設設計画が順調に進んでいます。老朽化した3校舎分を統合・収容する規模で高校2号館跡地に建設することが平成26年に決定され、既に2号館の解体工事が始まっています。工事の実施には、2号館解体中と建設中の収容先となる校舎の切り回し対応が、最大の課題でしたが、仮設校舎の対応や、短大新校舎に伴う空校舎の有効利用などが学園内の全面協力のもとで協議され、無事に解決いたしました。

10月より解体工事に着手しており、10月29日には、解体に際しての祈願神事を行い、工事の無事を祈願しました。

並行して高校新校舎の設計も順調に進み、10月末には設計図がほぼ固まりました。新校舎の建設は、本年度3月1日から平成29年2月28日の1年間を予定しています。

来年春にはピカピカの新校舎がまたデビューします。お楽しみに！



新校舎イメージパース

建築概要(予定)

【建築面積】 1,002.78 m² 延床面積 6,452.94 m²

【構造・規模】 鉄骨造 地下1階、地上8階建

【諸室概要】

8階 第1音楽室、第2音楽室

7階 生物実験室、物理化学実験室、多目的室

6階～4階 教室

3階 進路指導室、教室

2階 職員室、生徒指導室、ラーニングコモンズ

1階 校長室、事務室、入試広報室他



NEXT STAGE 2015

～夢、青春、そして未来へ～

高等学校 小森 泉

今年度の学園祭のテーマです。平成24年に高等学校創立70周年、そして今年度は短期大学・幼稚園が50周年を迎え、節目の年にふさわしいテーマが、生徒からの公募で決定しました。

各クラス・クラブともテーマに沿って出し物を決定し、企画書に基づいて準備が始められました。展示やイベントでは、自分たちで制作した映像による発表や、大人も子どもも楽しめる巨大な展示物、立体型のゲームなどがあり、バラエティーに富んでいました。舞台発表では、演劇・ダンス・合唱の中で、戦争から平和、そして未来へと私たちが向かっていくべきメッセージが随所に盛り込まれていました。新校舎建設のため、高校2号館での模擬店実施は今回が最後となりましたが、例年にも増して盛況で、順番待ちの行列ができるほどでした。

学園祭の締めくくりは体育祭です。残念ながら今回は雨にたたられてしまい、規模を縮小したものとなってしまいました。しかしながら、2年目となる応援合戦では、学年ごとに趣向を凝らし、エールの交換では、代表生徒と学年の生徒全員が一体となったパフォーマンスを披露し、練習の成果を大いに発揮することができました。本校の伝統である3年生のマスゲームでは、男子、女子のどちらも、雨のためにグランドでの練習がほとんどできない状態の中で本番を迎えたが、それを感じさせないくらい見事な演技を見せてくれました。

学園祭は終了しましたが、今、生徒・教職員が今年度のテーマである、「ネクストステージ」に立ち、それぞれの夢に向かって新たなスタートを切っていきたいと思います。



平成27年度 クラブ活動報告

第79号でお知らせしました報告の後も、さらなる素晴らしい成績を収めましたのでご報告をさせていただきます。

日本拳法部

- 第70回 大阪高等学校総合大会
団体 男子：3位 女子：優勝
2015年度 日本拳法総合選手権大会
個人：準優勝
第62回 大阪私立中学校高等学校総合体育大会
団体 男子：3位 女子：優勝
第14回 大阪高等学校秋季日本拳法新人大会
団体 男子：準優勝 女子：優勝
第14回 全国都道府県対抗大会
団体 大阪府民代表選出 男子：4位 女子：優勝
第20回 西日本高等学校日本拳法選手権大会団体予選
男子：3位決定戦進出 女子：決勝トーナメント進出

バドミントン部

- 第20回 全国私立高等学校選抜
バドミントン大会(札幌市)出場
第70回 大阪高等学校総合体育大会バドミントン競技の部
学校対抗の部 男子：準優勝 女子：3位
ダブルスの部 男子：準優勝 3位 女子：優勝
シングルスの部 男子：優勝 準優勝 3位 女子：準優勝 3位
第62回近畿高等学校バドミントン選手権大会
ダブルス 男子3組・女子1組出場
シングルス 男子3組出場
第64回近畿総合バドミントン選手権大会出場
全国高等学校選抜大会大阪府予選会
学校対抗の部 男子：3位
大阪私立高等学校総合体育大会バドミントン競技の部
学校対抗の部 男子：準優勝

なぎなた部

- 第28回大阪私立高等学校なぎなた大会
学校対抗の部：準優勝
トーナメント団体の部：3位
演技の部：優勝 3位
第27回近畿高等学校
なぎなた選手権大会大阪府予選会
団体の部：3位
演技の部：5位(2組)
個人の部：優勝

卓球部

- 第68回大阪高等学校新人卓球大会
女子ダブルス：3位 女子学校対抗：3位
第70回大阪高等学校総合体育大会
女子学校対抗：3位
第30回近畿高等学校新人卓球大会出場

美術部

- 第64回大阪私学美術展
(大阪私立中学校高等学校芸術文化祭典)
イラスト部門：優秀賞1点 奨励賞1点
工芸部門：奨励賞1点

男子テニス部

- 第62回大阪私立高等学校総合体育大会
ソフトテニス 団体の部：3位

女子テニス部

- 東大阪市高等学校ソフトテニス大会
優勝
大阪高等学校秋季テニス大会
2部 ベスト32

元気いっぱい！楽しかった運動会

幼稚園 村井 恵



「♪たんたん たんたん 誕生日～」幼稚園、短大創立50周年記念のお祝いソングで始まった今年の運動会。この日に向けての練習が始まったのは、まだまだ厳しい暑さの残る九月初旬。練習開始当初は、「暑い～」「お茶が飲みたい…」とすぐ言っていた子どもたち。かけっこやリレー、遊戯に体育遊び、そして年長児になればそのうえに組み立て体操に剣道と、これでもかというほど、毎日たくさん練習メニューをこなすうち日ごとに「みんなにカッコいいところを見てもらいたい！」の気持ちが大きくなっていきました。

当日は午後になって一時、急に雨が降ってきたため、プログラムの順番を一部入れ替えるなどのハプニングもあり、ご迷惑をおかけする場面もありました。舞台裏の先生たちのバタバタをモノともせず、有終の美を飾ってくれた年長児の演技に免じてお許しいただければ幸いです。

運動会後、「運動会楽しかった～」と言ってくれた子どもたちの言葉が、私たち教職員にとって何よりの金メダル。

運動会をスムーズに行うために、準備や駐車場での誘導、観客席のパトロールや後片付けをお手伝いくださった保護者会の皆様をはじめ、応援していただいた方々、一生懸命頑張ってくれた短大の学生さんたちに、この場をお借りして感謝のことばを申し上げます。

本当にありがとうございました。



建学の精神
「感恩」

人は様々な恩恵を享受し 生かされている
 この真理に目覚め 感動と感謝から発する豊かな心と情熱をもって
 人の幸せを願い行動するとき 私たちは社会に貢献できる
 ~「ありがとう」に出会い気づき 感動 感謝の行動から
 新しい「ありがとう」が生まれる~

使命

建学の精神「感恩」を体じ 人の絆に目覚め 高い志をもち
 幸せを願い行動する人を育成し 豊かな社会の構築に寄与する

方針

1. 学生 生徒 園児のもてる力 志をひきだし 次代を担う人を育成する
 その教育実践により 学園教職員も豊かになる
2. 教育人としての自覚のもと 自己の能力および人格の向上に努め その
 使命を誠実に遂行し 未来を拓く「知」の継承 創造 発展に寄与する
3. 各校園は 伝統を重んじ 教育理念のもと 具体的な教育目標を掲げ
 常に改革の意識をもって 創意工夫 試行を重ね その達成に総力を結集する
4. 繼続 発展を支える確かな組織力と健全な財政基盤の確立に努める

ビジョン

【玉手山学園がめざすもの】

1. 夢と志を育てる学園
 ~笑顔 あいさつ 優しさを大切に~
2. 学園教育力の向上
 - ・教育の質向上(学修成果・修学成就の向上)
 - ・組織拡充
 - ・4校園体制堅持(大学 短大 高校 幼稚園)
 - ・健全収支
3. 地域貢献 社会に必要とされ愛される学園
4. 教育環境の充実(安心 安全 快適 ECO)
5. 学園総合力の向上と学園ブランドの確立
 - ・各校園の相互協力(学園ファミリー意識)

2ページ下の
回答

学園は **夢** に近づくところ **夢** とはなりたい自分 **志** とは夢に近づくための頑張る **エネルギー**

その **気**、本 **気**、やる **気** になること この **学園** に来たら **元気**、**やる気** が出てきた

夢中 になれるものが見つかった それが偶然ではなく **必然** であるように **感動**・**感謝** の機会、

キッカケを提供(100%) **集約**、**創造** その **仕組み**、**プログラム** を構築・体系化

そして発信 → **(仮称)玉手山学園“元気”メソッド** として構築してまいります。

玉手山学園の **ブランド** になる **教職員** の夢と志も育たねばなりません。

学園スタッフを紹介します



大学
健康福祉学部長
倉恒 弘彦

A1 産業医として、教職員の健康の維持・増進、疾病予防に取り組み、日本におけるCFS治療ガイドラインの作成にも従事しています。

A2 大阪大学医学部在籍中、慢性疲労を訴えるCFS患者を日本で初めて報告し、厚生労働省研究班に参加したことです。

A3 ゴルフ、乗馬(特に馬との触れ

合いを介した健康回復の科学的検証)、囲碁などです。

A4 厚生労働省慢性疲労症候群(CFS)研究班代表として、病因・病態を解明し、有効な治療法を開発することです。



高校
人権教育推進部長
岩本 道雄

A1 担当教科は地理・歴史、公民です。また、人権教育を担当しています。生徒が自らの感受性を生かし、社会の構成員としての人権感覚を養えるように取り組んでいます。

A2 小学校の卒業文集で、将来の仕事を考えたことがきっかけです。当時は、小学校の先生をイメージしていましたが、気がつくと高等学校で教えることになっていました。

A3 特に趣味と呼べるものはありませんが、強いて言うなら、本を読むことが好きです。

A4 4年前に人権教育の担当になり、他校の先生方との交流の中で、自分の力不足を実感しました。自らのスキルアップがなによりも必要と感じています。

Q1 お仕事の内容をお聞かせください。

Q2 お仕事を始めたきっかけを教えてください。

Q3 趣味はなんですか？

Q4 今後の抱負をお聞かせください。



幼稚園
教諭
稻垣 晃子

A1 現在満3歳児ひよこ組の担任と未就園児クラス(ひよびよクラス)を担当しています。子どもたちからたくさん元気をもらっています。

A2 幼少のころより、ピアノを弾くこと、音楽が好きなこと、子どもが好きなことで附属幼稚園の教諭になりました。子育てのため一度退職いたしましたが、再び声をかけていただきました。まだまだ子育てに奮闘中ですが、その経験を活かして頑張ることにしました。

A3 スポーツ観戦やバレー、ボールをしている時が楽しい時間です。子どもの学校のPTAバレー、ボールチームのキャプテンとして試合に出場していました。現在はOBとして練習に参加して楽しんでおります。

A4 園児たちの、自分で頑張ろうとする素直で一生懸命な姿に寄り添いながら、ともに成長していきたいと思います。



本部受付
赤田 日奈

A1 法人本部の受付にて、主に来客時の応対や代表電話の取次ぎなどを行っています。

A2 受付業務や事務作業を通じてさまざまな経験を積みたいと考えたのがきっかけとなりました。

A3 映画鑑賞です。洋画や邦画、ジャンルにこだわらず気になったものをいろいろ観ています。

A4 体調管理をしっかりとし、日々健康に過ごしたいです。
毎日明るく元気に頑張ります!



学園広報編集委員会

委員長 山口 美和 (大学社会福祉学部)

委員 山本 円香 (大学事務局)

西岡 奈津美 (大学事務局)

藤井 亮佑 (地域連携センター)

高橋 賢悟 (高等学校)

村井 恵 (幼稚園)

植田 陽 (法人本部)

早川 充昭 (法人本部)

前川 めぐみ (法人本部)



学校法人 玉手山学園
関西福祉科学大学附属
総合リハビリテーション診療所

診療科目

内科 整形外科 リハビリテーション科

診療時間

※土・日・祝日休診

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	/	/
14:00~17:00	○	○	○	○	○	/	/

☆お問い合わせ☆

☎ 072-931-9970

柏原市旭ヶ丘3丁目11番37号

